

## 実践 1

# 「見える化」で全社員を 経営に巻き込む

(株)スルガ精密 土屋 勝\*

約2年前の2010年1月3日に、縁あって私は(株)スルガ精密の社長に就任した(写真1)。横浜に住んでいるが会社は静岡市駿河区にあるため、通常は月曜早朝の5時10分に車に飛び乗る。東名高速をひた走り途中の日本平PAで時間調整して、7時15分に会社に入ることを週初めの習慣としている。月曜日から水曜日までは終日会社で過ごし、木曜午後に自宅に帰る。翌金曜日は、関東地区の顧客を訪問することがいつもの行動パターンだ。携帯電話とノートパソコンは常に持ち歩いている。

**社員の希望は「つぶれない会社」  
私はこの集団を幸せにしたい!**

2009年12月3日に15人の社員たちと初顔合

\* (つちや まさる) : 代表取締役  
〒421-0113 静岡市駿河区下川原 1-6-7  
TEL : 054-257-0360 FAX : 054-257-1836

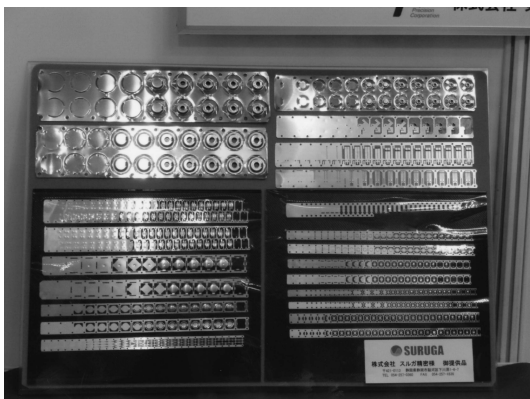


写真1 当社の主な成形品(スケルトン)

わせをした際に、「今度こそ自分たちの会社をつくろう」をテーマに熱っぽく語り合った。というのも当社は(株)静岡精密として1985年に創立し、以後24年が経過していた。初代社長は類いまれな職人肌で、仕事一筋の社長だった。しかし経営ができなくなるほど体調を崩し、6年前に東京の会社に売却せざるを得なくなった。そして買い取った会社もリーマン・ショックの影響をもろに受け、またもや4年後の2009年暮れに売却される身となった。

そのような環境下にあったため全員真剣であった。「継続したい」「つぶれない会社をつくりたい」がみんなの悲願だ。そんな社員たちの最初の仕事は、新社名決めと、全員の思いと心を1つにするロゴマークの製作である。全社員が同一の価値観と同一の目標を持てば、そこから導き出される力は火事場の馬鹿力に匹敵するのではなかろうか。全員参加・全員発言で2週間で完成させた。明るい将来に夢を馳せて決めたのが、現在の(株)スルガ精密という名前と素晴らしいロゴマークだ。

私の仕事は、みんなと同じ夢が見られるように「企業理念・希望」と「行動指針」を形にすることである(図1)。この会社を集った仲間を必ずや幸せにしたい。年が明けて1月3日、大安の日には会社の登記を無事済ませ、新生「スルガ丸」が出港できた。「同志になろう」と言い続けた1カ月、社名決めを機に「全員が同じ夢を見て、全員野球ができれば(全員を経営に巻き込めたら)どんな困難にも打ち勝てる」と確信するに至ったのである。